



き ぎ ず な

第273号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
JA長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川 真一
編集:きぎずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

手術室造設工事完了!

手術部部长 新倉 明和

平成21年8月から工事を開始し、無事9月30日に引渡し

となりました。今回の工事は手術室内の工事で、建物の外見上は以前と変わりません。手術室は外来棟三階の東側半分を占めています。外来棟新築の際に3室が稼動し残りの2室分は空間だけ確保し、開かずの間となっていました。

手術数は平成11年度には、816例でしたが、徐々に増加し平成20年度には1361例になりました。朝から3室が稼動している状態が多く、これ以上の手術数の増加、診療科の増加(昨年度皮膚科、今年度泌尿器科)、緊急手術への対応が困難になってきて

おり、今回の増設工事に踏み切りました。

これまでの手術室と基本的に同様の設備を整備しました。大きく変更したのは手術灯(无影灯)です。皆さんもテレビ等でご覧になったことがあると思いますが、手術野を照らすライトは、術野に術者の影ができないようにライトの数を多くしたり、電球を大きくして反射板を工夫したりしています。その結果電気消費量が非常に大きく、白熱灯の出す熱は術者を苦しめてきました。これらの問題を克服するために今回はLEDを採用しました。手術灯一つに84個のLEDが備えられ、明る

さが約40%アップし影ができにくくなりました。また発熱を40%削減し、消費電力を1/3に抑えます。手術を受けられる患者さんにも、術者にも地球にも優しい手術灯になりました。

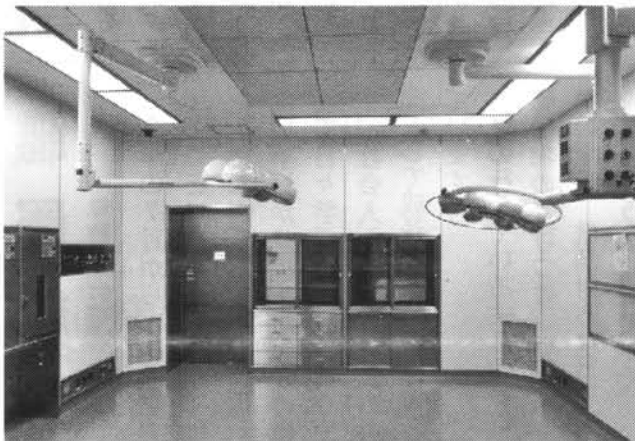
手術の成績が向上してきた理由の一つに感染対策があります。手術室の清浄度の向上はその一つです。手術室に使われている空気フィルターは宇宙船に使用されているものと同様のものです。フィルターを通して清浄度の高い大量の空気を各部屋、廊下の空気圧を利用しながら、清浄度が高い部屋から低い部屋へ一方向に導き、それぞれの空間に必要な清浄度を維持しています。今回の工事では空調機を一台増設して手術室全体の風量を確保し、清潔な環境で手術を

行えるようになりました。手術台は自由自在に動く優れものです。ベッドの移動、高低、前後、前後左右の傾き、あらゆる体位を実現します。手術台によつては人のかわりに足もちをしてくれます。骨折の手術の際には、足を引つ張り、捻り、骨折部位をあわせたいで手術をする必要があります。手術前に整形外科医が確保した体位を手術中ずっとベッドが維持してくれます。これはとても重労働です。お疲れ様です。

カウん太くん、彼は手術に用いたガーゼの枚数とガーゼにしみこんだ出血量を計量してくれる機械です。現在3台が活躍しています。一枚ずつ秤で計って足し算していた時には、出血量とガーゼの枚数のカウん太くんは大変な手間と時間がかかりました。カウん太くんのおかげで、スタッフはその分を手術患者さんの看護や手術の援助に向けられます。

手術室・中央材料室のスタッフはあわせて13人から15人になりました。5部屋が同時に稼動するには十分とは言えませんが、手術に携わる外科系各科の医師と協力しながら、安全な質の高い手術を数多く行い、地域の皆様の信頼に応えられるよう努力してまいります。

診療を継続しながらの工事は騒音、振動など皆様に多大なご迷惑をおかけしました。紙面をお借りしてお詫び申し上げます。また工事に携わった多くの皆様のご尽力に心から感謝いたします。ありがとうございました。



農業祭・病院祭が 開催されました

病院祭実行委員会

10月18日、農業祭・病院祭が開催されました。今年、インフルエンザの流行が危惧されたことから、開催するか否かの検討を重ねました。結果として、病院の敷地の外の池田町公民館とメンタルケアセンターあずみをメイン会場として縮小した形での開催となりました。しかし、両職員全員が全力で地域の皆様をお迎え出来ますよう創意・工夫をこらし準備をすすめてまいりました。結果、天候にも恵



まれ、昨年に近い企画で開催する事が出来たと思います。

今回のテーマ「グリーンホスピタリティ〜チェンジ地球からの発信〜」は、おもてなしの心を中心に、地域の皆様からのニーズも取り入れた医療サービスに転換していく必要性が強調されたテーマでした。農業祭と病院祭の合同開催により地域の皆様の希望に沿った祭典となったと思います。

合同祭に足を運んで下さった皆様、楽しんで頂けたでしょうか？来年も楽しみにしていただきます。

秋も深まり…

栄養科 桑原 友和

天高く馬肥ゆるの秋。澄んだ青空が広がり気持ちの良い空気が流れています。さて、秋といえば食欲の秋です。

日本には、春夏秋冬、美しい季節があり、食べ物にもそれぞれ旬があります。現在は、年間を通していろいろな野菜が手に入ります。しかし、私達人間も植物と同じ気候風土、季節の中で生きています。ですから、野菜は季節のものを食べるのが最も自然です。自然が生み出す作物は、私達の身体にぴったりなのです。

秋の味覚である米、いも、栗などは糖質（でんぷん）が多くエネルギー源になります。「冬の寒さに備えてしっかりと食べてエネルギーを蓄えましょう」ということなのですかね。また、「秋なす嫁に食わずな」ということわざがありますが、美味しく栄養の詰まった秋なすを嫁に食べさせるのはもったいないという意味もあるようです。なすはほとんどが水分ですが、コレステロー

ル値を下げるといったこともあるようです。

そのほかに、今年は秋刀魚が豊漁のようです。今年の秋刀魚は大きく、脂がのついで非常においしいです。皆さんご存知かもしれませんが、秋刀魚にはDHAが豊富に含まれています。

一例を挙げてみましたが他にもたくさん秋の味覚はあります。秋の味覚が豊富な長野県です。食欲の秋を存分に楽しみましょう。

予断ですが最後に一句。「紅葉を眺めて気分も高揚し」秋は短い季節ですが、情緒あふれる季節です。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋など、多くの楽しみ方がありますね。皆さん体調に気を付けてお過ごしください。



職員紹介

総務課 三澤 由佳

今年の7月から、総務課で働くことになり早4ヶ月。まだまだわからない事や、慣れない事ばかりですが、この職場で日々学ぶ事は沢山あります。社会人として、一人の人間として成長できる場だと思っています。

私の行っている主な仕事は、郵便物の受けつけ、発送や文書の配布、電話対応などです。

このような仕事の中で、いろんな方々との出会いや、新たな発見がある毎日を送ることができています。

直接患者さんに接する機会は少ないですが、少しでも患者さんが笑顔になつてもらえるように、陰から支えられるような存在になつていきたいと思っています。

いつも笑顔と優しさを忘れずに、人との出会いに感謝し、これからも沢山のことを学んでいきたいと思っています。

患者さんからの声

☆入院期間中に誕生日をむかえました。夕食に思いがけずお祝いのカードをいただき、嬉しく思いました。温かい心遣いに感謝します。これからもぜひ続けて下さい。

<入院 70代女性>

☆病院には安心感を求めます。でも、職員の態度次第では不安に変わることもあります。いつでも、安心してお任せできる地域の病院を目指して、これからも頑張りたいと思います。

<外来 60代男性>

☆入院中の楽しみの一つといえば食事だけど、おいしく感じられないことがある。どこの病院もそうだけど、冷めちゃうことがその原因。ちょっと残念だね。

<入院 80代男性>

☆北側駐車場や入口の花壇がきれいだと思います。

<外来 50代女性>

☆病院にきても駐車場が整備されていないように思う。

<外来 70代女性>

☆手術で入院し、医師や看護師、リハビリの方に大変感謝しております。これからも病院の発展を祈願します。あえて、改善を期待すると、食事にもう少し手を加えていただくとありがたいです。

<入院 70代男性>



編集後記

新型インフルエンザの感染が、しだいに拡大が続いている。皆様はいかががお過ごしでしょうか。

外出を避けるのも感染予防の一つですが、過度に構えるのも折角の秋を満喫できずにしてしまうかも知れませんね。外出したら、うがい・手洗いの徹底等、必要最低限の予防策を講じ、紅葉・食欲・スポーツにとあなたらしい秋をぜひ楽しんで下さい。勿論、外出するだけが秋の楽しみ方ではありません。

今まで、なんとなく流されて過ぎてきたかもしれないとお考えのあなた。この際、あなたに合った秋の楽しみ方を、考え直すきっかけにしてみるのはいかがでしょうか。

安曇総合病院理念

および基本方針

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

〈基本方針〉

① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します

② 地域のニーズに応じた救急医療体制の充実を図ります

③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します

④ JA厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します

⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます

⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院的指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

1、医師として基本的な診察能力(態度・技能・知識)を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。

2、患者に対し誠意を持ち心の通った診察ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

患者さんの権利と責任

『患者さんの権利』

1、最善で安全な医療を平等かつ公平に受ける権利

患者さんは、疾病の種類、社会的立場等に関わらず、良質で安全な医療を、平等かつ公平に受ける権利があります。

2、個人として尊重される権利

患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもって接遇されるとともに、自らの意見を述べる権利があります。

3、十分な説明と情報提供を受ける権利

患者さんは、自分の病気、検査と治療方法や危険性、他の治療法、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報提供を受ける権利があります。

4、自らの意思で選択・決定する権利

患者さんは、自らの受ける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選択・決定する権利があります。

また、希望しない医療を拒否したり、医療機関を選択したりする権利があります。そのためカルテを含む診療情報の開示や他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります。

5、個人の情報やプライバシーが守られる権利

患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内でのプライバシーが守られる権利があります。

『医療とのパートナーシップ』

1 良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。

2 検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組んでください。

3 すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守るようご協力ください。

病院職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようなご配慮をお願いします。

《 担 当 医 表 》

平成21年11月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般)初診	岡田光代 市山崇史	東方壮男 塩月記代	川上裕隆 市山崇史	岡田光代 薛孝太郎	早野敏英 塩月記代	川上裕隆 市山崇史
	内科(一般)再診(予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 市山崇史	早野敏英 東方壮男	早野敏英	中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	千田啓介(信大)	東方壮男	
	呼吸器内科	岡田光代 (市山崇史)		市山崇史	岡田光代	花岡正幸(信大) (第1・3・5のみ)	藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	林田研介	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~)	林田研介	林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科		新井 薫(午後) (予約のみ)				
専門外来 (信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)	
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精神科 心療内科	村田志保 中村伸治 長村哲周 樋端佑樹 (信 大)	村田志保 中村伸治 長村哲周 樋端佑樹	村田志保 中村伸治 古田 康 衛藤高明	交代制	村田志保 長村哲周 衛藤高明	中村伸治 長村哲周 樋端佑樹 衛藤高明
	認知症外来		交代制				
小 児 科	午前	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	午後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一般外科	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣(午後)			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科		池上みのり(信大) (13時から診療)				
	乳腺内分泌外科			信 大(乳腺) (完全予約制)		信 大(甲状腺)	
整 形 外 科 (受付10時30分まで)	最上祐二 狩野修治 柴田俊一 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 高梨誠司 柴田俊一 高橋 淳(信大)	最上祐二 狩野修治 柴田俊一	谷川浩隆 狩野修治 高梨誠司	谷川浩隆 最上祐二 高梨誠司 畑 幸彦(信大)	(輪 番)	
皮 膚 科	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香 こども外来(15時~17時)	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	
泌 尿 器 科	平林直樹	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹 石塚 修(信大)	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹	平林直樹	
産 婦 人 科	信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大		
眼 科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子	
耳 鼻 咽 喉 科		信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)	
放 射 線 科	信 大			信 大			
麻 酔 科 (受付11時まで)	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	
リハビリテーション科	緒方洪之	狩野修治	緒方洪之	中川真一	柴田俊一		
歯科口腔外科	中馬哲・酒井洋徳		中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	中馬哲・酒井洋徳	

☆第2・4土曜日(14日・28日)と、祝日(3日・23日)は休診です。